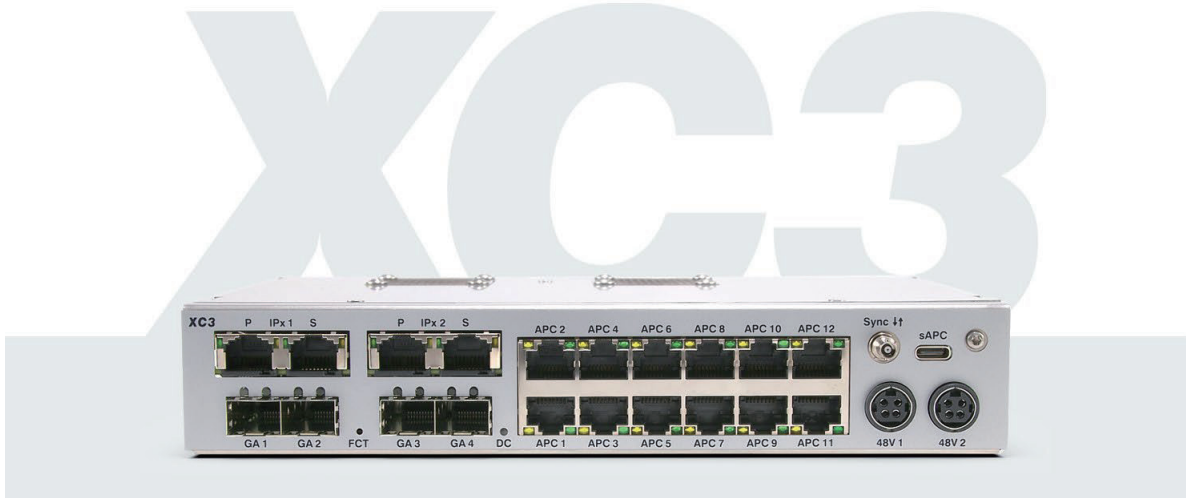


XC3 The Standard IP Core



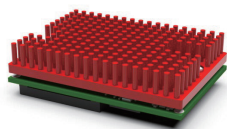
DHD.audioのXC3 IP Coreは全てのミキサーシリーズの中心となるDSPモジュールです。

XC3シリーズからIP Audioが更に強化され、AES67、Dante、DHD IP Audioにネイティブ対応しています。

4フェーダーの編集室から48フェーダーの生放送スタジオまで、テレビ、ラジオを問わず様々なスタジオシステムへ柔軟に対応します。

20 Faders(Stereo) 52-7523	24 Faders(Stereo) 52-7520	48 Faders(Stereo) 52-7520+52-7530
サミングバス x16 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスインプバス x6 バーチャルミキサー x1	サミングバス x48 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスインプバス x30 バーチャルミキサー x4	サミングバス x72 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスインプバス x48 バーチャルミキサー x4
Standard Console	Medium Console	Large Console

■ DSPモジュール (52-7530)



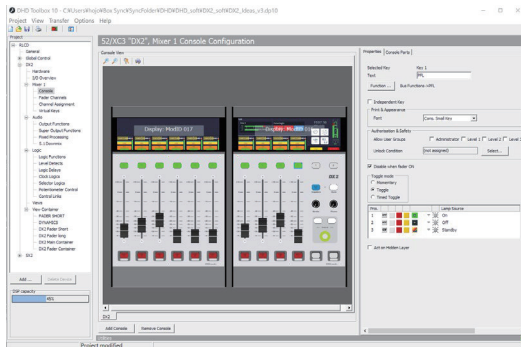
フェーダー数、内部回路構成により拡張DSPユニットを追加し、処理能力を拡張できます。

■ AoIPモジュール



- Dante 64x64ユニット
- Dante 512x512ユニット
- AES67 Ravenna 64x64ユニット

■ Toolbox コンフィグレーションソフトウェア



コンフィグレーションソフトウェア「Toolbox」によるフルカスタマイズ、ミキサーの構成、IO BOXの構成、音声バス構成、ロジック回路などミキサーに必要な機能をToolboxによりカスタマイズします。

またライセンスの追加により、ラウドネスメーターや、ディレイの機能追加や、DSPカードの追加で内部処理能力の追加なども対応します。

■ IP Audioの機能の強化

AES67 / RAVENNA128x128カードの追加や、Dante 512x512カードなども新たに追加されました。これによりAoIPシステムとの相互接続への柔軟性がましています。

AES67はSSMへも対応済みなので、映像システムへの組み込みも簡単です。

またIPインターフェースとして、Ember +に対応しているので、イーサネット経由でDHDと外部機器を接続、コントロールが可能です。もちろんこれまで通りGPIOを使った接点制御、またはシリアル制御も使用可能です。

■ 簡単なケーブル接続

DHD.audioのシステムは、XC3 Coreを中心にAPCケーブルを使用して接続されます。

標準のLANの規格をベースにしたDHD独自のプロトコルを使用していて、全てがPoE接続されます。

使用するケーブルは一般のCAT5eスペックのケーブルで最大100mまで延長が可能です。



2023年4月版

- このカタログに掲載されている製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。
- 仕様および外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- このカタログに記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。

HIBINO

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70
TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp